

作家、小松左京先生がお見えになりました



6月8日に「日本沈没」の著者、小松左京先生がお見えになりました。SFから阪神大震災等多数の本をお書きになられています。今回、有線カメラを使い海底遺跡をタイムリーに船の上からモニターにて見ていただきました。



いざ、遺跡ブリーフィング



ダイバーチームとスノーケリングチームにわかれてレッツゴー！！



(左) 秘書の乙部さん (右) 小松先生



モニターを見ながら小松先生、国立民族学博物館元館長農学博士石毛直道氏と皆様に遺跡を説明する新嵩





一人が通れる城門



城門を通り抜けると
目の前には2枚岩



メインテラス



ループ道路



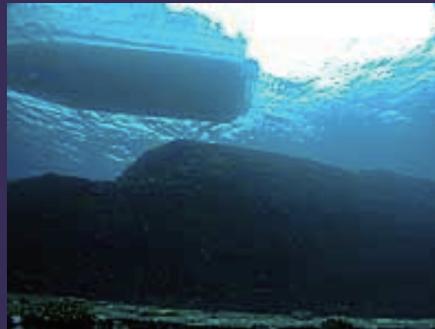
三角プール



柱の穴



ダイバーチームの石島さん
ビデオで遺跡をバッチリ撮影



船につかまってスノーケリング
水中から見えてました



最終日の夜はナンタ浜にてディナーパーティー